

□ 次の文章は重松清さんの「みんなのなやみ」の一部です。よく読んで、あとの問いに答えなさい。

順接と逆接という言葉を知っていますか。わかりやすく言えば「だから」と「でも」の関係です。

「今日は雨だ。だから、外では遊べない」——これが順接。

「今日は雨だ。でも、外で遊びたい」——これが逆接。

おとなのハッソウは基本的に【Ⅰ】です。「いい学校に入れないと将来苦労する。だから、一生懸命に勉強しなさい」「ハウレンソウは体にいい。だから、たくさん食べなさい」「茶髪ちやぱつにしていると不良だと思われる。だから、髪かみを染めたり脱色したりするのはやめなさい」……どれも正しい。正しすぎて息が詰まりそうだから、「でも」で反抗はんこうしたくならない？

それでいいんだ。おとなの言う「だから」を「親が言ってるんだから」「先生が言ってるんだから」（これも順接ですね）と丸呑みして受け容れるのは、ちよつとつまらない。一度は「でも」と疑ってみてもいい。そのヒヒョウ精神は、ぜひと若いひとに持っていてももらいたいのです。あ、疑ったあとで自分でもナットクできたら、「やっぱりそうなんだな」とスナオに受け入れるフェアな心も。

ただし、「AだからB」という順接を「でも」でひっくり返して「AだからB、でもC」に変えるのは、そう簡単なことじゃない。【Ⅱ】にはパワーと覚悟かくごがイる（親子ゲンカの時でも、疲れてきて面倒くさくなったら「はいはい」と投げやりに受け容れちゃうでしょう？）。それを忘れてしまった「でも」は、ただの感情的な反発にすぎません。たとえば——。

「いい学校に入れないと将来苦労する。だから、一生懸命けんめいに勉強しなさい」と言われたら、「でも、勉強したくないんだ」と言い返したくなる。ところが「AだからB」のBの部分——【Ⅰ】①【Ⅰ】のところだけに反発していたら、話は堂々巡りめぐるになってしまいます。

「いい学校に入れないと将来苦労する。だから、一生懸命に勉強しなさい」「でも、勉強したくないんだ」「でも、いい学校に入れないと将来苦労する」「でも、勉強したくないんだ」「でも、いい学校に入れないと将来苦労する」……ちよつと苦しいと思いませんか？
②「いい学校に入れないと将来苦労する」……ちよつと苦しいと思いませんか？
③「いい学校に入れないと将来苦労する」というのを深く考えずに鵜呑みうのみにに入れないと将来苦労する」……ちよつと苦しいと思いませんか？
④「いい学校に入れないと将来苦労する」……ちよつと苦しいと思いませんか？
⑤「いい学校に入れないと将来苦労する」……ちよつと苦しいと思いませんか？

一つは、「AだからB」のAの部分——「いい学校に入れないと将来苦労する」を「でも」でひっくり返してみる。やってみようか。「いい学校に入れないと将来苦労する。でもぼくは苦労してもいいんだ」……ちよつと苦しいと思いませんか？
なにか開き直りひらきなおのようになってしまう。

じゃあ、う Aの中に踏み込んで、「いい学校」や「苦労する」そのものを疑ってみたらどうだろう。

「でも、いい学校ってどんな学校のこと？ 偏差値へんさちの高い学校がいい学校なの？」

「でも、苦労するってどういう意味なの？ お金が稼げないことが苦労なの？」

……うん、これならAがグッと揺らいでくれる。「いい学校に入れないと将来苦労する」というのを深く考えずに鵜呑みにしているおとな相手には、特に、おとなが子どもの口答えを嫌うほんとうの理由は、自分が正しいと信じている前提のAを揺るがせられてしまうのが怖いせいなのかもしれません。

二つめの方法は、「AだからB」をひっくり返す「でも」につづくCを鍛えること。駄々をこねるように「勉強したくないんだ」と言い張るだけでなく、なぜ自分が勉強したくないのかの理由に向き合うこと。

「でも、勉強よりも大切なものが私にはあるんだ」でもいいし、「私は勉強よりも体を動かすほうが好きなんだ」でもいい。

④表面的な反発で終わってしまうより、こっちのほうが一歩も二歩も踏み込んでいける。そして、できれば、そこから、きみ自身の【Ⅲ】をつくってほしい。「でも、勉強よりも大切なものがぼくにはあるんだ。だから、いまは部活に打ち込みたいんだ」——「AだからB、でもC、だからD」までいけば、それは強いよ。ただの否定ではなくて、前に進んでいるんだから。幼い子どもの頃は、おとなから与えられた「AだからB」をそのまま受け容れていればよかった。だけど、成長するにしたがつて「でも」が胸に湧いてくる。

おとなになってからわかる。「でも」のない青春って、ツルンとして寂しいよ。「でも」のストックがないままおとなになってしまうと、上から与えられた順接をすぐに鵜呑みにして、子どもの「でも」に太刀打ちできなくなっちゃうし。

⑤「でも」のストックがないままおとなになってしまうと、上から与えられた順接をすぐに鵜呑みにして、子どもの「でも」に太刀打ちできなくなっちゃうし。の「だから」を育てていってください。

問一 文中の「ハッソウ」「ヒヒョウ」「ナットク」「スナオ」「イ」のカタカナを漢字に直しなさい。

ア	ハッソウ	①	ヒヒョウ	㊦	ナットク	㊧	スナオ	㊨	イ
									る

問二 文中の【Ⅰ】【Ⅱ】【Ⅲ】それぞれに「順接」か「逆接」のどちらかのことばを入れなさい。

Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
---	---	---

問三 文中の「あ」「う」に入ることばを次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア もし	イ すぐに	ウ なかなか
エ もっと	オ もちろん	
あ	い	う

問四 文中の「投げやりに」①「鵜呑み」の意味を次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

① 「投げやりに」	ア しぶしぶに	イ 反抗的に
	ウ いいかげんに	エ やむを得ずに
② 「鵜呑み」	ア あきらめて仕方なく受け止めること	イ 言われるままにすっかり信じきること
	ウ どうすることもできず放っておくこと	エ よく考えずにそのまま受け入れること

問五 文中の【Ⅰ】に入る表現を本文中からさがし出して答えなさい。

--

問六 文中の「そこから逃げるのは、二つの方法があります」とありますが、「いい学校に入れないと将来苦労する。だから、一生懸命に勉強しなさい」と言われた場合は、どのように考えれば逃げるができるでしょうか。二つ答えなさい。

○	○
---	---

問七 文中の「おとなが」の述語に当たる言葉を次から選び、記号で答えなさい。

おとなが 子どもの口答えを嫌うほんとうの理由は、自分が正しいと信じている
前提のAを揺るがせられてしまうのが怖いせいなのかもしれない。

問八 文中の「表面的な反発」とはどのようなものですか。本文中から九字の表現を抜き出して答えなさい。

問九 文中の「おとなから与えられたのではない自分自身の『だから』を育て」とはどういうことですか。その説明としてもっとも適当なものを選び、記号で答えなさい。

--

- ア おとなが教えてくれることにただ従うだけでなく、自分なりに実行しようと工夫するなかで、大切なことをみつけようとする。
- イ おとなの言う正しいことをただ受け容れるだけでなく、そのことばについて考え、自分が本当にやりたいことをさがしていく。
- ウ おとなの考える大切なことにひたすら従うだけではなく、さまざまな立場から自分がこれからやるべきことを膨らませていく。
- エ おとなの正しい意見に感情的に反発するだけでなく、おとなのことばを大切にしながら自分自身の正しいあり方を求めていく。

問十 次のア～エは本文を読んだ四人の児童の発言です。本文の内容と合っているものを選び、記号で答えなさい。

--

ア この文章を書いた重松さんは「でも」を大切にしてくださいと言っている。おとなの重松さんが、私たちにそれを勧めるのはどうしてなんだろう。「でも」ということばは、おとなに対する感情的な反発に過ぎないし、先生やおとなは子どもの口答えをとんでも嫌うのに。

イ 重松さんは、『でも』のない青春ってツルンとして寂しい」とも言っている。春からの中学校生活は不安もあるから、まず周りの人たちの言うことに従ってみようと思っていたけど、考え直してみるよ。中学校生活を楽しいものにするために、これからはいつでも「でも」と言ってみよう。

ウ そんなことしてたら、周りの人が困ってしまうよ。それに、「でも」を言い続けるのはとてもたいへんだって書いてあるから、君だっかってかえってつらくなるかもしれないよ。それよりも反抗的な「でも」だけはやめて、じつくりとおとなの言う正しいことを聞くようにしないと。

エ 『でも』のない青春』っていうのは、ただ、おとなに口答えをしないことじゃなくて、言われたことを自分でちゃんと考えずに過ごす青春のことだよ。「でも」って言って言っただけ失敗して傷つくことはあるかもしれないけれど、逆に大きな喜びがあるかもしれない。

㉓ 次の文章は、水稀しまさんの小説「ロック わんこの島」の一部です。「あらすじ」に続く文章を読んで後の問いに答えなさい。

「あらすじ」三宅島で暮らしていた芯は小学校二年生の時、三宅島・雄山の大噴火により東京へ一時避難する。しかし、飼い犬のロックは都営住宅で飼うことができず動物救護センターに預けられ、日に日に弱っていく。ある時、救護センターに勤める真希から、新しい飼い主にロックを引き取ってもらおうよう提案される。

学校に向かう途中、芯は考えた。

ずうーっと、ずうーとと先のこと。

ロックのこと。

生きていくこと。

ロックが生きていくために、どうすればいいかということ。

けれど、どれだけ考えても、答えは出てこない。

① 通学路の途中にある階段を上っていくと——またあの太った少年が立っていた。

階段の真ん中で仁王立ちし、上ってきた芯をじっと見据えている。

(どうしよう……)

② 芯は身がすくんだ。また階段を下りて遠回りしようか。

でも……これからこの男の子と会うたびに、遠回りしなきゃいけない。別に自分は悪いことなんてしてないのに……。

芯は I こぶしを握りしめた。

ダメだ。このままずっと怖いことやイヤなことを避けてちゃダメだ。ぼくは、強くならなきゃいけない。自分のためにも……

③ ……ロックのためにも……!

③ 芯は一段一段ゆっくりと階段を上った。少年の前で立ち止まり、少年をまっすぐ見据える。すると少年はいきなり芯が着ていた白いセーターをグイッとつかんだ。

(お天道様、ぼくは……強くなりたい!)

「……放せよッ!」

④ 芯はユウキをふりしぼって少年を押し倒した。

「や、やるかてめえエー!」

声が裏返り、へっぴり腰になりつつも、芯は必死でファイティングポーズを取る。

「それ……」

倒れた少年は身体を起こしながら芯を指差した。

「オレのセーター……」

「えっ」

芯は驚いて自分が着ているセーターを見た。胸に『T・S』と青い糸で編みこまれた白いセーター。これは確か……。

「母ちゃんが不用品に出したんだ」

「……あッ」

⑤ 芯は思い出した。このセーターは、母ちゃんが(注2)『三宅の縁日』の支援ブッシーコーナーで見つけたやつだ……!」

「オレのおばあちゃんが編んでくれた、オレの大切なセーターなんだ」

「あ……す、すみません」

芯が慌ててセーターを脱ごうとすると、

「いいんだ」

少年は芯の手を止めた。

「オレにはもう小さくて着られないし」

「あ……ああ……」

芯は少年の身体を見て納得した。

少年は芯から離れた手を、パーカーのポケットに突っ込み、目を伏せた。

「オレのおばあちゃん、去年のクレに死んじゃった……」

「え……」

「セーター編んで、死んじゃったんだ……」

少年はその場に座り込み、すすり泣きはじめた。

「そうなんだ……ありがとう。あったかいよ、このセーター」

芯がセーターのすそをつかんで見せると、少年は II 涙をこぼした。

「……おばあちゃん……おばあちゃん……」

「ありがとう」

「おばあちゃあああん！」

少年は泣きながら芯に抱きつき、セーターに顔をうずめた。

「おばあちゃん……」

芯はとまどいながらも、少年の肩を III なでた。

（……ぼくだけじゃないんだ）

つらい別れを経験するのは、ぼくだけじゃない。

みんな、みんな、誰かと悲しい別れをいつか経験する。

^⑤ それを乗り越えて、生きていくんだ。

強くならなきゃいけない。

ぼくはもっと、強くならなきゃいけないんだ……！

その週末。芯はひとりで動物救護センターをおとずれた。

「ほんとにいいのか？」

藤原は事務室の応接コーナーに座った芯に念を押した。^⑥

机の上には『所有権放棄届』という書類が置かれている。

芯は、ロックを手放す決意をしたのだ。

藤原はカーテンの向こうで真希が対応している中年夫婦を IV 見た。

「新しい飼い主にロックを引き渡すと、もうロックには逢えなくなるんだぞ。おまえ、それでいいのかよ」

芯は黙ってボールペンを手にすると、『所有権放棄届』にサインをしはじめた。

本当は、芯だってロックを手放したくなかった。

（でも……）

住所と電話番号を書き、^⑦ **saigo** に名前を記入する欄が残った。芯の手が止まる。

これを書き終えたら……もうロックとは会えない。離れ離れになる。

芯は泣きそうになるのをグツとこらえ、『野山 芯』と書いた。

ボールペンを机に置くと^⑧ ショメイした書類をじっと見つめ、立ち上がる。そして、

「……ロックのこと、よろしくお願ひします」

真希が対応していた新しい飼い主の中年夫婦に向かつておじぎをした。

一部始終を見ていた藤原が涙目になりながら、芯の頭をグリグリとなでる。^⑧

「おまえ、すごいな……強いなア！」

今にも涙が出そうだったけれど、**芯**は必死で耐えた。

ぼくは強くなる。強くなるって、決めたんだ……。

(注1) またあの太った少年……以前、登校時に同じ場所で同じ少年が**芯**をじっと見据え、**芯**が階段を上ろうとすると前に立ちはだかつてきたため、**芯**は逃げ出したことがあった。

(注2) 三宅の縁日……避難した三宅島の島民を励ますためにひらかれたお祭り。

(注3) 藤原……救護センターでボランティア活動をしている大学生。

問一 文中——部㉞㉟のカタカナを漢字に直し、漢字は読み方をひらがなで答えなさい。

㉞	ユウキ	㉟	ブッシ	㊱	ク	れ	㊲	シヨメイ	㊳	始 終
---	-----	---	-----	---	---	---	---	------	---	--------

問二 文中 I IV に入る表現を次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ア ボロボロと イ ちらりと
ウ ギュツと エ よしよしと

I	II	III	IV
---	----	-----	----

問三 文中——部①「階段の真ん中で仁王立ちし、上ってきた**芯**をじっと見据えている」とありますが、少年が**芯**を見ていたのはなぜですか。説明しなさい。

問四 文中——部②「身がすくんだ」とありますが、これは**芯**のどのような様子を表していますか。

その説明として適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 少年に再び通り道をじやまされて、いらいらしている様子。
イ 体格のいい少年を見て恐ろしく思い、体が動かなくなる様子。
ウ せつかく上った階段を下りることになり、体の力がぬける様子。
エ これから始まるけんかを前に、全身に力がみなぎっている様子。

問五 文中——部③「**芯**は一段一段ゆつくりと階段を上った」とありますが、この時の**芯**の心情を説明したものとして適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア ロックが生きていくためにどうすべきか、十分時間をかけて考えたいという思い。
イ 強くなるために今日は逃げずに、気持ちをつるいたせ少年に挑もうという思い。
ウ 何も悪いことはしていない自分が、なぜならみつげられたのか知りたいという思い。
エ 少年の様子が非常に恐ろしくて、少しでも近づく時間を遅らせたいという思い。

問六 文中——部④「ポケット」をローマ字に直し、また、——部⑦「saigo」を文の意味が通るように漢字に直しなさい。

④ポケット

⑦ saigo

問七 文中——部⑤「それ」とはどのようなことを指しますか。文中の言葉を用いて答えなさい。

問八 文中——部⑥「念を押しした」の意味として適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 心の中の思いを強く伝える イ 深く気づかい心配する
ウ 間違えのないように確かめる エ 力づくで思い通りにする

問九 文中——部⑧「**芯**の頭をグリグリとなでる」とありますが、藤原がこのような行動をとったのはなぜですか。その説明として適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア ロックの新しい飼い主がとても優しそうな人なので**芯**にも安心してほしいと思ったから。
イ 二度とロックに会えないことを初めて知った**芯**をなぐさめなければいけないと考えたから。
ウ 別れの悲しみをこらえ、ロックのためにロックを手放す決断をした**芯**に心を打たれたから。
エ あんなにかわいがっていたロックを**芯**が手放そうとしていることに怒りを感じたから。

問一 文中の部⑦～⑩のカタカナを漢字に直しなさい。

⑦	ハッソウ
発想	
⑧	ヒヒヨウ
批評	
⑨	ナットク
納得	
⑩	スナオ
素直	
⑪	イ
要る	

問二 文中の【Ⅰ】～【Ⅲ】それぞれに「順接」か「逆接」のどちらかのことばを入れなさい。

Ⅰ	順接
Ⅱ	逆接
Ⅲ	逆接

問三 文中のあ～うに入ることばをア～オからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア	もし	イ	すぐに	ウ	なかなか
エ	もつと	オ	もちろん		
あ		オ			
オ		い			
い		う			
う		エ			
エ					

問四 文中の部④「投げやりに」、部⑤「鵜呑み」の意味をそれぞれア～エから選び、記号で答えなさい。

ア	しぶしぶに	イ	反抗的に
ウ	いいかげんに	エ	やむを得ずに
④	ウ	⑤	イ

問五 文中の【①】に入る表現を本文中からさがし出して答えなさい。

一生懸命に勉強しなさい

問六 文中の部②「そこから逃れるのは、二つの方法があります」とありますが、「いい学校に入れないと将来苦労する。だから、一生懸命に勉強しなさい」と言われた場合は、どのように考えれば逃れることができるでしょうか。二つ答えなさい。

○「いい学校」や「苦労する」ことそのものを疑ってみる。

○なぜ自分が勉強したくないのかの理由に向き合う。

問七 文中の部③「おとなが」の述語に当たる言葉をア～エから選び、記号で答えなさい。

おとなが 子どもの口答えを嫌うほんとうの理由は、自分が正しいと信じている前提のAを揺るがせられてしまうのが怖いせいなのかもしれません。

ア

問八 文中の部④「表面的な反発」とはどのようなものですか。本文中から九字の表現を抜き出して答えなさい。

ただの感情的な反発

問九 文中の部⑤「おとなから与えられたのではない自分自身の『だから』を育て」とはどういうことですか。その説明としてもつとも適当なもののア～エから選び、記号で答えなさい。

ア おとなが教えてくれることにただ従うだけでなく、自分なりに実行しようと工夫するなかで、大切なことをみつけようとする。

イ おとなの言う正しいことをただ受け入れるだけでなく、そのことばについて考え、自分が本当にやりたいことをさがしていく。

ウ おとなの考える大切なことにひたすら従うだけではなく、さまざまな立場から自分がこれからやるべきことを膨らませていく。

エ おとなの正しい意見に感情的に反発するだけでなく、おとなのことばを大切にしながら自分自身の正しいあり方を求めていく。

問十 次のア～エは本文を読んだ4人の児童の発言です。本文の内容と合っているもの一つだけ選び、記号で答えなさい。

エ

問一 文中——部㉞㉟のカタカナを漢字に直し、漢字は読み方をひらがなで答えなさい。

㉞	ユウキ	勇氣	㉟	ブッシ	物資	㊱	ク	暮れ	㊲	シヨメイ	署名	㊳	しじゆう	始終
---	-----	----	---	-----	----	---	---	----	---	------	----	---	------	----

問二 文中 I IⅣに入る表現を次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア ボロボロと イ ちらりと
ウ ギュツと エ よしよしと

I	ウ	II	ア	III	エ	IV	イ
---	---	----	---	-----	---	----	---

問三 文中——部①「階段の真ん中で仁王立ちし、上ってきた芯をじっと見据えている。」とありますが、少年が芯を見ているのはなぜですか。説明しなさい。

不用品として手放してしまっただが、亡くなったおばあちゃんが編んでくれた大切なセーターを芯が着ていたから。

問四 文中——部②「身がすくんだ」とありますが、これは芯のどのような様子を表していますか。

ア 少年に再び通り道をじやまされて、いらいらしている様子。
イ 体格のいい少年を見て恐ろしく思い、体が動かなくなる様子。
ウ せっかく上った階段を下りることになり、体の力がぬける様子。
エ これから始まるけんかを前に、全身に力がみなぎっている様子。

イ

問五 文中——部③「芯は一段一段ゆっくりと階段を上った」とありますが、この時の芯の心情を説明したものとして適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア ロックが生きていくためにどうすべきか、十分時間をかけて考えたいという思い。
イ 強くなるために今日は逃げずに、気持ちをおさめた少年に挑もうという思い。
ウ 何も悪いことはしていない自分が、なぜならみつけられのか知りたいたいという思い。
エ 少年の様子が非常におそろしくて、少しでも近づく時間を遅らせたいという思い。

イ

問六 文中——部④「ポケット」をローマ字に直し、また、——部⑦「saigo」を文の意味が通るように漢字に直しなさい。

④ポケット
⑦ saigo
最後

問七 文中——部⑤「それ」とはどのようなことを指しますか。文中の言葉を用いて答えなさい。

大切な誰かとのつらく悲しい別れ

問八 文中——部⑥「念を押した」の意味として適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 心の中の思いを強く伝える
イ 深く気づかない心配する
ウ 間違えのないように確かめる
エ 力づくで思い通りにする

ウ

問九 文中——部⑧「芯の頭をグリグリとなでる」とありますが、藤原がこのような行動をとったのはなぜですか。その説明として適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア ロックの新しい飼い主がとても優しくそんな人なので芯にも安心してほしいと思ったから。
イ 二度とロックに会えないことを初めて知った芯をなぐさめなければいけないと考えたから。
ウ 別れの悲しみをこらえ、ロックのためにロックを手放す決断をした芯に心を打たれたから。
エ あんなにかわいがっていたロックを芯が手放そうとしていることに怒りを感じたから。

ウ

① 次の にあてはまる数を入れなさい。

(1) $15 + 15 \times 15 =$

(2) $\frac{3}{2} - \frac{2}{3} =$

(3) $\frac{4}{5} \times \frac{3}{8} \div \frac{6}{5} =$

(4) $1.11 + 9.99 =$

② 次の にあてはまる数や記号, 言葉を入れなさい。

(1) 0.62 km は m で, 18 分は 時間 です。

(2) 原価 5000 円の品物に 30 % の利益を見込んでつけた定価は 円で, さらに定価を 2 割引きした売価は 円になります。

(3) x から y を引いたものを 6 倍すると 480 になります。この関係を文字を使った式で表すと となります。

(4) 1200 m の ^{きょり}距離を往復します。行きは毎分 60 m の速さで歩き, 帰りは毎分 m の速さで歩くと, 合わせて 35 分かかります。

(5) 男子が 15 人, 女子が 20 人のクラスで算数のテストをしました。男子の平均点は 80 点で, クラス全員の平均点は 82 点でした。このとき, 女子の平均点は 点です。

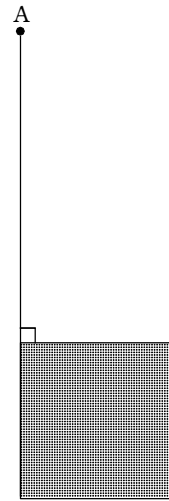
(6) ある分数 は, 分母の数と分子の数をたすと 48 になり, 約分すると $\frac{5}{7}$ になります。

(7) 右の表は, あるクラスの児童全員がリサイクルのために牛乳パックを集めた枚数をまとめたものです。20 枚以上集めた人は, 全体の % です。

枚数 (枚)	人数 (人)
5 以上 10 未満	3
10 ~ 15	14
15 ~ 20	1
20 ~ 25	5
25 ~ 30	1
計	24

③ 下の図は, 1 辺が 2 cm の正方形の左上の頂点に長さ 4 cm の糸をつないだものです。この糸の上のはし A を持って糸がたるまないようにしながら, 正方形の周囲に時計回りに糸をまきつけます。

(1) 糸のはし A が動いてできる線を, コンパスや定規などを用いてかきなさい。



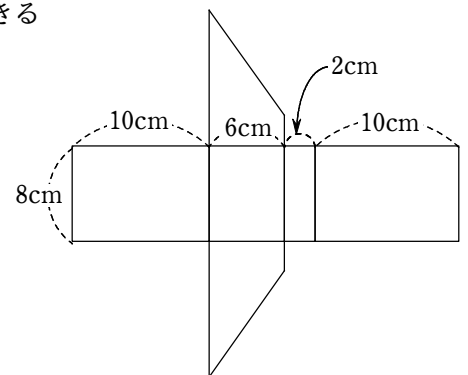
(2) 糸のはし A が通った部分の長さを求めなさい。円周率は 3.14 とします。

計算

答 cm

④ 右の図の展開図を組み立ててできる立体の体積を求めなさい。

計算



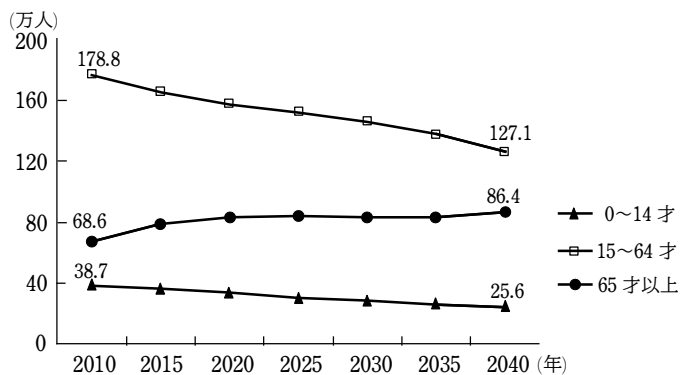
答 cm³

5 1個140円のナシと、1個145円のリンゴを合わせて21個、3000円分買いました。それぞれ何個ずつ買ったか答えなさい。

計算

答 ナシ 個
リンゴ 個

6 下のグラフは、広島県の年別人口の変化を予測したものです。



(参考)「日本の地域別将来推計人口」(平成25年3月推計, 国立社会保障・人口問題研究所)

(1) 2010年から2040年では総人口が何人減少すると予測されますか。

計算

答 人

(2) 15~64才の人口を「生産年齢人口」、65才以上の人口を「高れい者人口」といいます。2010年と2040年について、高れい者1人を何人の生産年齢者で支えることになるかを計算し、2けたの数字で求めなさい。その2つを比較したとき、あなたはどんなことが言えると考えますか。

計算

2010年 人 2040年 人

あなたの考えたこと

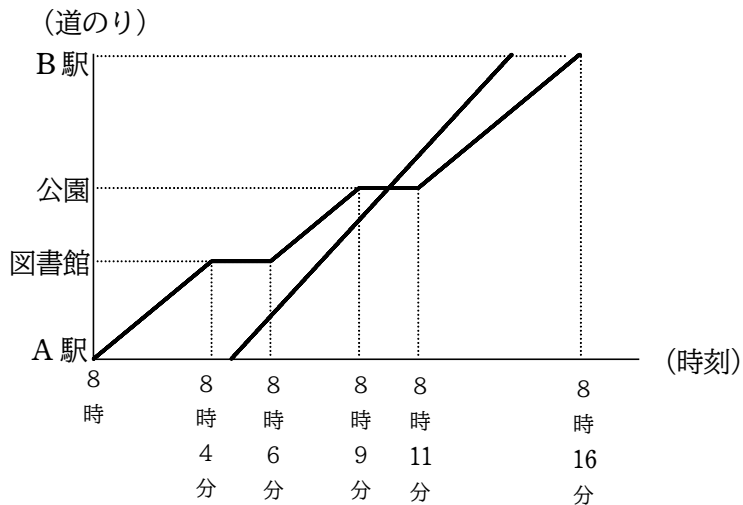
7 40人のクラスで、お正月にトランプとカルタをした人数を調べました。トランプをした人は18人、カルタをした人は26人でした。また、トランプとカルタのどちらもしなかった人は6人いました。両方ともした人は何人いますか。

計算

答 人

8 分速500mの速さで進む路線バスは、A駅を8時に出発し、図書館、公園にそれぞれ2分ずつ停車してB駅まで進みました。分速600mの速さで進む自動車は、A駅を出発してバスと同じ道を進み、8時10分に公園でバスを追い抜きました。

下のグラフは、そのときの2台のようすを表したものです。



(1) A駅からB駅までの道のりは何kmですか。

計算

答 km

(2) 自動車はA駅を8時何分何秒に出発しましたか。

計算

答 8時 分 秒

① 次の にあてはまる数を入れなさい。

(1) $15 + 15 \times 15 =$

(2) $\frac{3}{2} - \frac{2}{3} =$

(3) $\frac{4}{5} \times \frac{3}{8} \div \frac{6}{5} =$

(4) $1.11 + 9.99 =$

② 次の にあてはまる数や記号, 言葉を入れなさい。

(1) 0.62 km は m で, 18 分は 時間 です。

(2) 原価 5000 円の品物に 30 % の利益を見込んでつけた定価は 円で, さらに定価を 2 割引きした売価は 円になります。

(3) x から y を引いたものを 6 倍すると 480 になります。この関係を文字を使った式で表すと となります。

(4) 1200 m の ^{きょり}距離を往復します。行きは毎分 60 m の速さで歩き, 帰りは毎分 m の速さで歩くと, 合わせて 35 分かかります。

(5) 男子が 15 人, 女子が 20 人のクラスで算数のテストをしました。男子の平均点は 80 点で, クラス全員の平均点は 82 点でした。このとき, 女子の平均点は 点です。

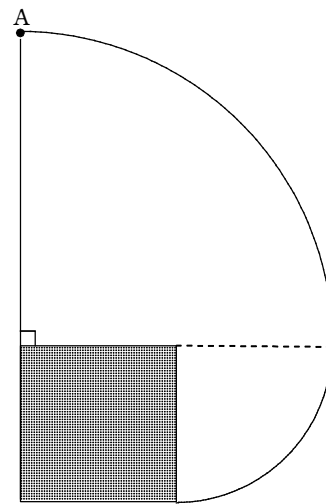
(6) ある分数 は, 分母の数と分子の数をたすと 48 になり, 約分すると $\frac{5}{7}$ になります。

(7) 右の表は, あるクラスの児童全員がリサイクルのために牛乳パックを集めた枚数をまとめたものです。20 枚以上集めた人は, 全体の % です。

枚数 (枚)	人数 (人)
5 以上 10 未満	3
10 ~ 15	14
15 ~ 20	1
20 ~ 25	5
25 ~ 30	1
計	24

③ 下の図は, 1 辺が 2 cm の正方形の左上の頂点に長さ 4 cm の糸をつないだものです。この糸の上のはし A を持って糸がたるまないようにしながら, 正方形の周囲に時計回りに糸をまきつけます。

(1) 糸のはし A が動いてできる線を, コンパスや定規などを用いてかきなさい。



(2) 糸のはし A が通った部分の長さを求めなさい。円周率は 3.14 とします。

計算

$$4 \times 2 \times 3.14 \times \frac{1}{4} = 6.28$$

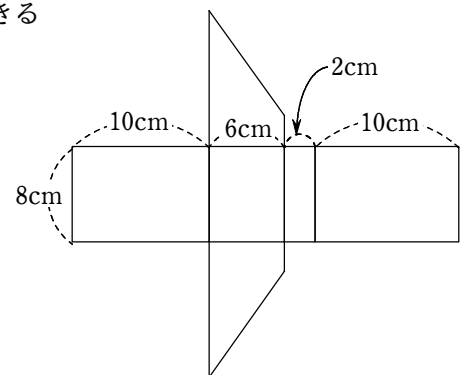
$$2 \times 2 \times 3.14 \times \frac{1}{4} = 3.14$$

$$6.28 + 3.14 = 9.42$$

答 cm

④ 右の図の展開図を組み立ててできる立体の体積を求めなさい。

計算



$$(2 + 10) \times 6 \times \frac{1}{2} \times 8 = 288$$

答 cm³

令和3年度 算数【中学I期】(その2)

受験番号	
------	--

5 1個140円のナシと、1個145円のリンゴを合わせて21個、3000円分買いました。それぞれ何個ずつ買ったか答えなさい。

計算

$$140 \times 21 = 2940$$

$$3000 - 2940 = 60$$

$$145 - 140 = 5$$

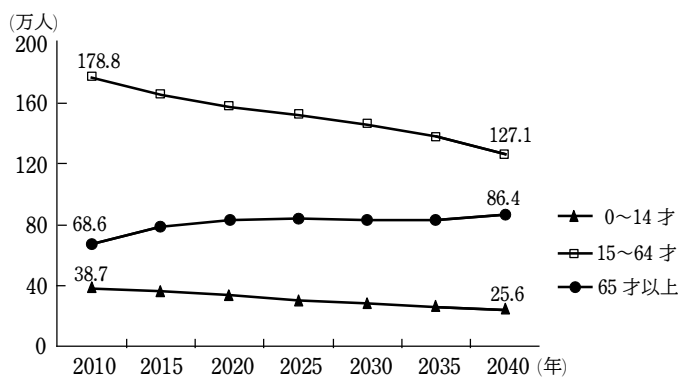
$$60 \div 5 = 12$$

$$21 - 12 = 9$$

答 ナシ 9 個

リンゴ 12 個

6 下のグラフは、広島県の年別人口の変化を予測したものです。



(参考)「日本の地域別将来推計人口」(平成25年3月推計, 国立社会保障人口問題研究所)

(1) 2010年から2040年では総人口が何人減少すると予測されますか。

計算

$$178.8 + 68.6 + 38.7 = 286.1$$

$$127.1 + 86.4 + 25.6 = 239.1$$

$$286.1 - 239.1 = 47$$

答 470000 人

(2) 15~64才の人口を「生産年別人口」、65才以上の人口を「高れい者人口」といいます。2010年と2040年について、高れい者1人を何人の生産年別人口で支えることになるかを計算し、2けたの数字で求めなさい。その2つを比較したとき、あなたはどんなことが言えると考えますか。

計算

2010年: $178.8 \div 68.6 = 2.60 \dots$ 1人当たり約2.6人

2040年: $127.1 \div 86.4 = 1.47 \dots$ 1人当たり約1.5人

2010年 2.6 人 2040年 1.5 人

あなたの考えたこと

2010年は生産年別人口約5人で高れい者2人、2040年は生産年別人口約3人で高れい者2人を支えることになり、1人当たりの負担が大きくなる

7 40人のクラスで、お正月にトランプとカルタをした人数を調べました。トランプをした人は18人、カルタをした人は26人でした。また、トランプとカルタのどちらもしなかった人は6人いました。両方ともした人は何人いますか。

計算

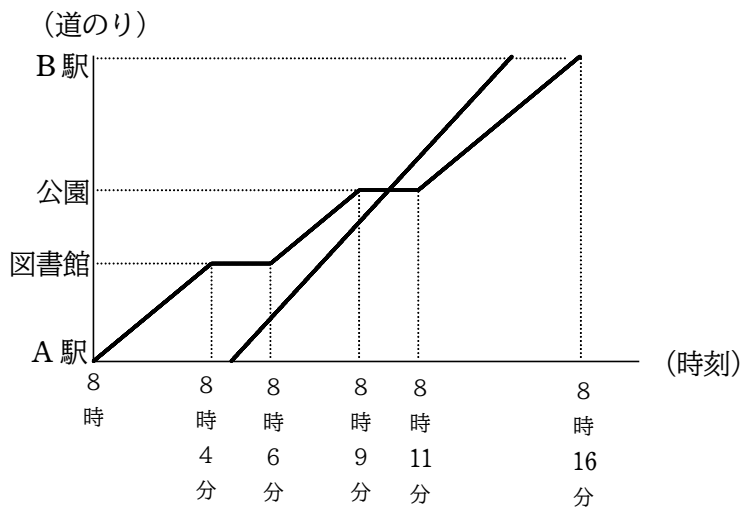
$$40 - 6 = 34$$

$$26 + 18 = 44$$

$$44 - 34 = 10$$

答 10 人

8 分速500mの速さで進む路線バスは、A駅を8時に出発し、図書館、公園にそれぞれ2分ずつ停車してB駅まで進みました。分速600mの速さで進む自動車は、A駅を出発してバスと同じ道を進み、8時10分に公園でバスを追い抜きました。下のグラフは、そのときの2台のようすを表したものです。



(1) A駅からB駅までの道のりは何kmですか。

計算

グラフより、バスが進んだ時間は12分間なので

$$500 \times 12 = 6000 \text{ (m)}$$

答 6 km

(2) 自動車はA駅を8時何分何秒に出発しましたか。

計算

A駅から公園までの道のりは

$$500 \times 7 = 3500 \text{ (m)}$$

自動車で公園まで行くのにかかる時間は

$$3500 \div 600 = \frac{35}{6} \text{ (分)}$$

$$\frac{35}{6} \times 60 = 350 \text{ (秒)}$$

350秒は5分50秒なので

8時10分の5分50秒前の8時4分10秒にA駅を出発した。

答 8時 4 分 10 秒